

# 東広域協定通信

第4号 平成30年11月3日

## 制度の概要と東地域の取り組み特集号

平成26年4月より農地水保全管理事業から多面的機能支払に変更になり、南魚沼市では12の旧村単位の広域協定体制で事業を推進しています。東地域では、平成26年6月18日東地域広域協定を設立し、地域一円の組織として、精力的な活動を行っています。また、この制度は法制化され、地域や農業の維持にかかせないものとなりました。本年度は5か年事業の最終年度となります。将来のビジョンとなる地域資源保全管理構想を策定し、次期5か年に向かう取り組みを行っています。

最近、集落の共同作業が活性化してきたと思いませんか？

各集落の組織活動を支援するのが多面的機能支払です  
**東地域広域協定で年間約3,000万円**

### 農地維持支払

#### 多面的機能を支える共同活動を支援

※担い手に集中する水路・農道等の管理を地域で支え、農地集積を後押し

**支援対象** ・農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的保全活動  
・農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成 等

### 資源向上支払

#### 地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る共同活動を支援

**支援対象** ・水路、農道、ため池の軽微な補修  
・植栽による景観形成、ピオトープづくり  
・施設(南魚沼市は水路のみ)の長寿命化のための活動 等



1. 事業年度 平成26年～30年の5か年事業
2. 参加集落 20集落、17活動組織
3. 事業予算 年額 約3,000万円
4. 事業内容 市認定の東地域広域協定に基づく活動
  - 1)農地維持支払：法面草刈、水路泥上、農道砂利敷等
  - 2)資源向上支払：施設補修、植栽・啓発等環境保全等  
長寿命化：農道・水路の長寿命化補修・更新等

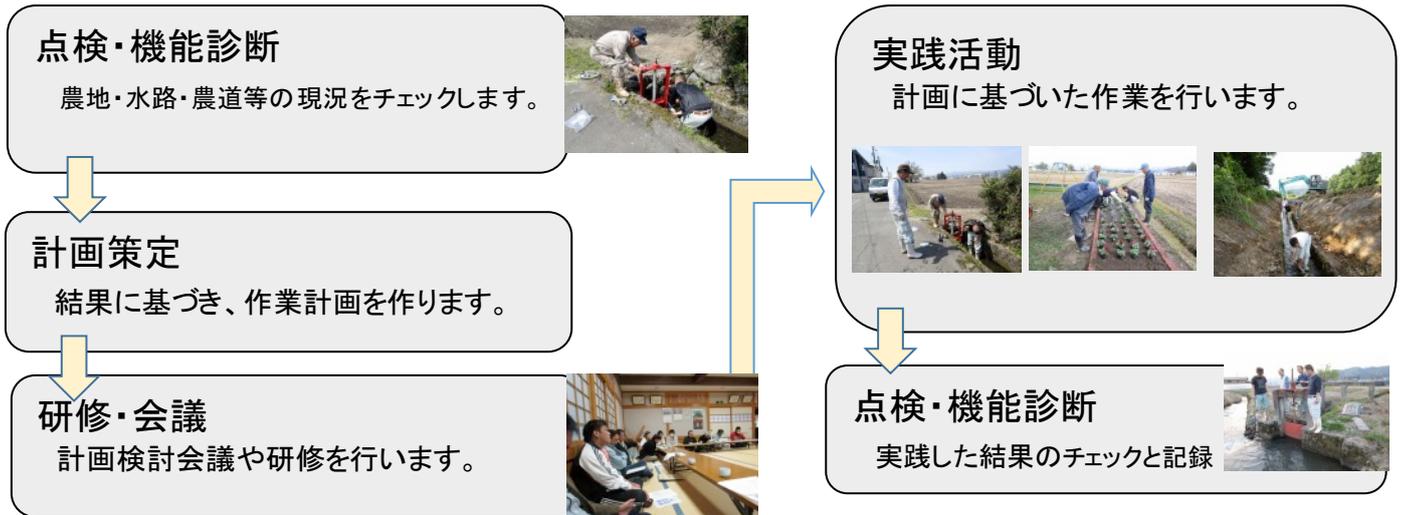
#### 集落組織活動予算

草刈・泥上げ	800万円
U字溝伏・水路	600万円
農道砂利敷	300万円
農道簡易舗装	800万円
環境整備(花・ゴミ拾)啓蒙	200万円
計	2,800万円

#### 広域協定活動予算

会議・事務局日当	210万円
電話・備品	30万円
自治会活動保険	35万円
文具・その他	60万円
計	300万円

# 活動の流れ



# 交付ルートと役割



# 活動事例紹介 みよう山組あした会広報活動

みよう山組あした会 第13号 平成30年4月吉日発行



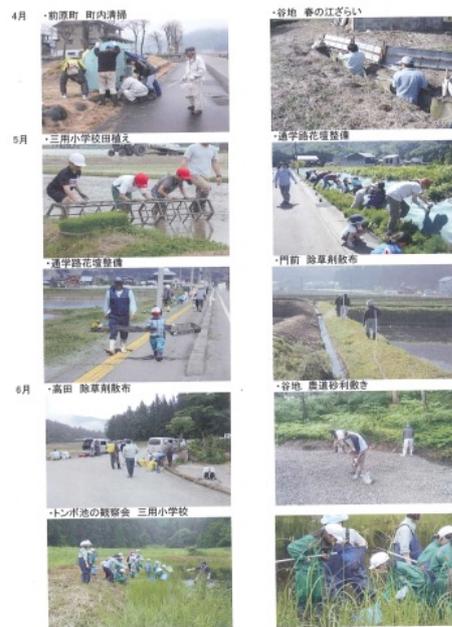
みよう山組あした会

第13号  
発行責任者  
みよう山組あした会  
会長 櫻井 和浩

多面的機能支払制度は、国民の皆さんからの税金を基に支払われるお金です。都会の方々や田舎の農村地域で営まれる田畑に育った作物と高田の山から流れる三日月の水により、美しい日圓風景を守り、ハッチョウトンボなどの珍しい昆虫や植物が生息できる環境と調和のとれた豊かな自然があり続ける制度と思っています。この地域を一番歩いてくれるのが小学生と人生の先輩です。地域の人がたが歩いてこの三用地区が大きくなったように活力を感じます。小学校のある事で子供たちの通学だったり、保育園の散歩だったりと感じられ、みよう山組あした会も農地維持や地域の環境美化に活動に力を入れて、住み心地の良い地域であるように役員一同務めていきます。



平成29年度事業報告



- ▽ 東地域広域協定役員
- 会長：井口 寛 (黒新かたくりの会)
  - 副会長：上村育弘 (湯谷農地・水組合)
  - 会計：桜井和浩 (みよう山組あした会)
  - 監事：高野宏光 (茗ヶ沢みどり協議会)
  - ▽事務局：和田浩信 (雷土)